

おひさま かなた

2019



vol.194

3



特集

● JAきたみらい青年部・
女性部・フレッシュミズ
第15回通常総代会

はいっポーズ!

《訓子府地区・高園》^{まりな}佐藤球菜さんと^{ひまり}陽球さん
(紹介は2ページです)



季節の薫り



玉ねぎの播種

最強クラスの寒波が来た2月上旬、きたみらい管内で極早生玉ねぎの播種が始まりました。今年のオホーツク管内の降雪量は少なく、温根湯地区では土が見える圃場もあり、全地区で土壤凍結は例年より深く入っていると思われます。

訓子府地区では生産者49戸で構成する訓子府町玉葱共同播種集団が2月14日から播種作業を開始。毎日播種機6台で1日あたり約16千枚の育苗ポットに種子と培土が次々と詰められていました。寒波の影響で育苗ハウスの準備の進み具合が心配でしたが、思ったよりも乾きが良く、播種された育苗ポットは各生産者のハウスへ運ばれ、伏せ込み作業が行われています。

播種作業は定植時期に合わせて極早生種から早生種、中晩生種の順に3月中旬頃まで行われる予定です。

(北島 太)



左の写真は2月21日、訓子府地区日出の飯田裕之さんの育苗ハウスで撮影。上の写真は訓子府地区の若富倉庫での玉ねぎの播種作業の様子。当JA管内では約4,600袋の作付けを予定しています。

表紙紹介

美しい雑壇を前に姉妹でピース

寒波がひと段落した2月16日、佐藤家に行くことになり、スキーが立て掛けられていました。佐藤家はおじいちゃんのお母さんがスキー指導者を20年以上も続けており、晴生さんもその影響で指導者の道を歩んでいるスキー一家です。子ども達も物心つく頃からスキーをはじめ、今年はお姉ちゃんの球菜(まりな)さんは級別2級に、妹の陽球(ひまり)さんはジュニアテストに挑戦します。夏はふたりとも地元の水泳少年団に所属し、近隣の大会にも出場しながら体を鍛えています。球菜さんはこの春に中学生。部活は何をするかまだ検討中で、今後もしスキーや水泳は継続すること。将来の夢は保育士になりたいそうです。陽球さんは小学2年生。学校での好きな教科は国語、好きな給食はおでん、好きなテレビはスポーツPOP。将来の夢はひみつでした。ふたりともやさしい祖父母、両親に見守られ、将来を見据えながらしっかりと育てられている様子を感じられました。(北島 太)



【ご家族の紹介】
前列左から～お母さんの亜弓さん(38)、長女の球菜さん(12)
後列左から～お父さんの晴生さん(43)、次女の陽球さん(8)、おじいちゃんのお夏生さん(68)、おばあちゃんのおテル子さん(67)
作付内容：玉葱、種子馬鈴薯、甜菜など24袋

もくじ CONTENTS

特集	地域で結束、幅広い交流へ	
	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズ	第15回通常総代会終える……………4
○季節の薫り……………		2
○表紙紹介……………	「美しい雑壇を前に姉妹でピース」	2
○地域だより……………		6
○ほのぼの広場……………	・きたみらい青年部 ・なかよし夫婦 ・ブリティーウーマン ・大きくなったら	8
○JAからのお知らせ……………		10
○おひさまサラダクッキング……………	「千草焼き」	20
	「タケノコと牛肉のトウチ炒め」	

特集

地域で結束、幅広い交流へ

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズ 第15回通常総代会終える

青年部 新たな組織体制で取り組む

JAきたみらい青年部は2月13日、センター事務所第15回通常総代会を開き、代議員45人（本人出席44人、委任状出席1人）が出席しました。



▲代議員45人が出席して開かれた第15回通常総代会

開会挨拶で安齊亮一部長は「30年度は災害もあり大変な一年の中、みなさん懸命に営農をされたことと思います。また青年部事業では現状に合わせた事業の実施ができ、本部としても満足ができる事業運営ができました」と挨拶を行いました。

JAの齊藤常務は「婚活事業において成果を上げたことが素晴らしい。これからも青年部による取り組みに期待しています」とエールを送りました。



▶ 激励を込めて祝辞を述べる 齊藤常務



▶ メッセージを送るホーク農協米森弘会長

青年部・女性部・フレッシュユミズでは地域での組織再編が進んでいます。新たな仲間との活動に取り組み、組織のつながりを強める後継者・担い手三組織を報告します。

来賓のホーク農協米森弘会長は「一人ひとりがホーク管内の青年部員であり、地域の担い手として、後継者として自ら農業の姿を正しく発信して欲しいです」とメッセージを伝えました。



▲平成30年度の役員（起立者左より石原理事・結城理事・鏡理事・菅原監事・児玉監事）
（着席者左より星加副部長・安齊部長・齊藤副部長）



▲新任挨拶を行う石原部長、齊藤副部長、鏡副部長（左から）

平成31年度活動計画においては、他業種・他機関との交流や三組織による共同課題研究への取り組み（JAコネクト）などが承認されました。新部長に選出された石原正啓さんは「平成31年度についても現状に甘んじることなく、新しい事業に挑戦していきたいです」と挨拶を述べました。

- 新役員体制
- 部長 石原 正啓（東）
 - 副部長 齊藤 正廣（東）
 - 監事 鏡 浩二（南）
 - 理事 有馬 慎吾（南支部長）
 - 坂下 祐太（西支部長）
 - 萩原 涼太（東支部長）
 - 貝沼 隼人（東支部長）
 - 上杉 勇二（南支部長）

女性部 役員協力でよりよい活動に

JAきたみらい女性部は2月13日にセンター事務所第15回通常総代会を開き、代議員39人が出席しました。開会挨拶で小林まゆみ部長は「活動には多くの部員に参加して頂きました。これからますます女性組織が活発になると期待しています」と一年間の感謝と今後の展望について述べました。

新年度事業では、部員交流研修会の実施や、地域内交流（視察研修）の実施、オホーツク女性協議会研修への積極的参加などが承認されました。また、女性部・フレッシュユミズ兼部者について、女性部本部会費を免除することが承認されました。

役員改選では、新部長に河野由美子さん（上常呂支部）、新副部長に河合三枝さん（訓子府支部）と嶺三紀子さん（端野支部）を選出しました。新部長の河野さんは就任挨拶で「役



▲開会の挨拶をする 小林まゆみ部長

員で協力・連携し、より良い活動を企画していきます」と抱負を述べました。



▲左から、河野部長、嶺副部長、河合副部長

- 新役員体制
- 部長 河野由美子（上常呂）
 - 副部長 河合 三枝（訓子府）
 - 嶺 三紀子（端野）
 - 理事・監事 石井加代子（西支部長）
 - 中澤ひさ子（置戸支部長）
 - 細川美重子（訓子府支部長）
 - 溝手 範子（土管支部長）
 - 小野 里美（北見支部長）
 - 安藤 幸子（端野支部長）
- ※理事・監事については、第一回役員会にて互選。

フレッシュユミズ 参加しやすい楽しい活動を

JAきたみらいフレッシュユミズは2月14日にセンター事務所第15回通常総代会を開き、代議員25人（本人出席21人、委任状出席4人）が出席しました。

大橋加奈子会長は開会挨拶で「昨年は災害に見舞われた年で大変な一年となりましたが、本部活動や支部活動に多くの会員に参加していただき、とても活発な活動ができました」と感謝を述べました。

新年度事業として会員交流研修会・日帰り研修、そして国内農業視察研修の実施が提案、承認されました。役員改選では新会長に仲山美知さん（東支部）、新副会長には伊藤里美さん（西支部）、篠原亜実さん（置戸支部）が選出されました。新会長の仲山さんは就任挨拶で「今年度から東支部が設立され4支部での活動が始まります。みなさんの意見を大切



▲開会の挨拶をする 大橋加奈子会長

にし今まで以上に交流を深め、参加しやすい楽しい活動をつくってきたいです」と意気込みを話しました。



▲左から、仲山会長、伊藤副会長、篠原副会長

- 新役員体制
- 会長 仲山 美知（東）
 - 副会長 伊藤 里美（西）
 - 篠原 亜実（置戸）
 - 理事・監事 山本 理恵（西支部長）
 - 小木 佳子（置戸支部長）
 - 森 梓（訓子府支部長）
 - 安齊 里美（東支部長）
- ※理事・監事については、第一回役員会にて互選。

JAきたみらい温根湯地区と留辺蘂地区で2月5日、玉ねぎと畑作の講習会を開催し、参加した生産者は昨年度の傾向と気象変動に負けない対策を学び、今年度の営農に向けて意欲を高めました。

当日は講師として網走農業改良普及センターと北海道糖業株式会社の担当者を招き、午前は温根湯地区事務所、午後は留辺蘂地区事務所で行われました。平成30年産農産物の状況や次年度に向けての栽培管理について説明を受け、参加した生産者は真剣に耳を傾けていました。

昨年の同地域では、天候不良や低温などが重なり全作物において平年を下回る作柄となりました。これからの農業は気象変動や天候不順に負けないような技術や土作りが求められます。

(菊池 光祐)



▲講師から説明を受ける生産者(温根湯地区)

西地域
温根湯・留辺蘂
玉ねぎ・畑作講習会を開催!

～温根湯地区・留辺蘂地区～



▲講師の話を聴く部員

東地域
北見・上常呂・端野
農地法について学ぶ

～青年部東支部学習会～

青年部東支部(石原正啓支部長)は2月5日、きたみらいセンター事務所にて学習会を開催し、部員42名が出席しました。

学習会では、講師に農業委員会の谷地係長にお越しいただき、「農地におけるルールについて」というテーマのもと、農地法について学びました。

農地の権利移動(売買・貸借など)や、農地を農地以外に転用を規制する法律など、農業委員会の行っている事業の実態を聞くことができました。

青年部員から、「農地にも5つの区分があり、どのような取り決めで区分されているのか」の質問に対しての農業委員会側からの回答など、活発な質疑が行われた学習会となりました。

学習会終了後は活動報告会が行われ現役員が退任し、新役員のもと新年度活動がスタートしました。

(臼井 慎吾)



地 域 だ よ り



北見地区では、白い玉ねぎ「真白」の播種作業が2月上旬から始まりまし

た。北見市こだわり野菜部会真白栽培グループ部会長の藤原義忠さんは、作業が最盛期を迎えた2月12日、約600枚の育苗ポットに播種し、午後からビニールハウスに育苗ポットを自動で並べる機械を使って伏せこみ作業を行って

いました。真白は主に生で食べる玉ねぎで辛みが少なく、甘みがあり、シャキシャキした食感が特徴です。

今年は積雪が少なく、観測史上最強クラスの寒波が到来してハウス内の状態が心配でしたが、例年並みに作業を終えました。

藤原さんは「昨年は発芽不良が多く、移植作業に苦労したが、今年は温度管理の徹底を図り発芽率を向上させ、品質の良い真白を届けたい」と期待を込めていました。

真白の生産者は19戸、約16畝を作付け、収穫は7月中旬頃から始まり、生産量約500トンを見込んでいます。

(北島 太)

東地域
北見
白い玉ねぎ「真白」の播種始まる

～品質の良い真白を届けたい～



▲播種した育苗ポットの伏せ込み作業をしている藤原さん

南地域
訓子府
品質の高いコーン原料を作り続け30年を祝う

～訓子府町加工スイートコーン耕作組合～



▲式辞を述べる組合長の林一樹さん

2月13日、訓子府地区で訓子府町加工スイートコーン耕作組合(林一樹組合長)の30周年記念式典が行われ、4代目組合長の中西康二さん、5代目長尾昭嘉さん、6代目長谷川和夫さんらに林組合長から感謝状が授与されました。

訓子府地区では昭和40年代にコーン食品株式会社(現:北海道クノール食品株式会社)へ原料供給するため、町内にてスイートコーン作付けが始まりました。昭和57年には収穫作業の効率化を図ることを目的に「スイートコーンハーベスター利用組合」を設立。平成元年3月には「訓子府町加工スイートコーン耕作組合」が発足しました。

設立当時の作付けは111畝でしたが、近年カップスープ用や飲料用のコーン製品の需要が高まり、29年産から200畝を超え、国内産加工スイートコーンの重要性が増しています。林組合長は「加工会社や関係機関と連携を図り、品質の高いコーン原料を生産し、国内需要に役立てていきたい」と述べました。

(北島 太)

きたみらい
青年部



地区の垣根を越えて
一致団結

置戸地区・幸岡
ありま しんご
有馬 慎吾さん(32歳)

- 農業を選んだ理由
身体を動かすことが好きで、自営業の自由度の高さに魅力を感じました。
- 農業にかける思い
安心、安全で高品質なものを作る為に日々の積み重ねを大切にしていきたいです。
- JAきたみらい青年部に求めること
大規模な青年組織なので、部員との交流を通して刺激を受ける機会も多いと思います。部員には仕事の息抜きに気軽に参加してほしいですね！
- 自分の支部の活動自慢
今年度、置戸地区と訓子府地区が合併し2年目となります。地域のお祭りの参加や協力、食育活動など地域に根差した事業が多いのが特徴です。置戸町、訓子府町という地区を飛び越えて「南支部」として一致団結していければと思います。

今回はJAきたみらい青年部南支部の有馬慎吾支部長に登場いただきました。(菊池 光祐)

◆旦那さんとの出会い、結婚に至るまで

夫とは青年団で知り合い、お互いに気を遣わずに過ごせたので自然にお付き合いがスタートしました。私の実家は北見で酪農をしていたので、農家には絶対嫁ぎたくない!と思っていたはずなのですが、気づいたら一緒になっていましたね。夫とは経営についても話し合いながら二人で協力してやっています。

◆趣味は?

冬には自分の着る作業着を手作りしたり、孫たちに毛糸でおくるみや帽子などをつくってあげることもあります。以前はよくあんこを炊いて、いろいろ作ったりしていました。今でも食べたいと言ってくれる人がいれば、おはぎなどを作ります。

◆ご自身はどんな性格だと思いますか?

楽観的だと思います。まずは目の前のことを大切に、その先のことは考えすぎないようにしています。あまり悩まないようにそう過ごしているからか、周りからは明るいねと言われるですね。

◆女性部活動で楽しいこと、今後の抱負は?

いろんな地域の人と会って話せるのは女性部のいいところ。家ごとに仕事のやり方が違ったり、いろんな考え方があったりして、私自身とても勉強になります。活動に参加する人が、楽しかった!とってくれるような活動をつくっていききたいですね。

Pretty Woman
ウーマン



楽しかった!と言ってもらえる
ような活動を作りたい

上常呂地区・常川
この ゆみこ
河野 由美子さん(55歳)

今回は女性部の河野新部長に登場いただきました。(石井 睦美)

大きくなったら

「魔法つかいプリキュア!になりたい☆」(日菜ちゃん)

私も可愛いプリキュアのようにキラキラしたい!

「仮面ライダージオウになりたい☆」(日郷くん)

僕もかっこいいヒーローになって強くなりたい!

日菜ちゃん、日郷くんは西川哲平さん、琴巳さんのお子さんです。

家族で温泉へ行くのが大好きな西川家。その影響か、2人はレゴブロックで温泉を作るのが得意!日菜ちゃんはお人形のメルちゃんやおままごとで遊んだり、最近は一輪車に乗れるように猛練習しているそうです。日郷くんはブロックやパズルで遊んだり、元気いっぱい☆ そんな二人にお母さんは、「何事にもチャレンジし自分の好きなことを見つけてほしい。そして挨拶ができる健康で元気な子に育ててほしい」と話してくれました。

取材中も人懐っこくたくさん話しかけてくれた可愛いらしいお2人さん、これからものびのび成長してほしいです!

(大橋 弥生)

端野地区・二区

にしかわ ひな
西川 日菜ちゃん(5歳)
ひさと
日郷くん(3歳)

Qお付き合いのきっかけは?

平成26年12月に知人のついで、フィリピン・マニラで出会い、2年後に結婚しました。

Q趣味は?

5カ月前に生まれた娘の成長を見守ること。

Qこれからしたいことは

富士山の周りを一周する旅をしたい。

Qお互いの好きなところは?

優作さん
「いつも明るく陽気なところ」
メリージェインさん
「厳格なところ」

Qお互いへの感謝の言葉

優作さん
「仕事の手伝いや家事をやってくれてありがとう」
メリージェインさん
「私のことを理解してくれてありがとう」
(臼井 慎吾)



ながよし夫婦

富士旅行に行ってみよう!!

置戸地区・北光
かの ゆう さく
菅野 優作さん(40歳)

メリージェインさん(29歳)

INFORMATION

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林元

Q. JAの自己改革で組合員は何をすればいいの?

A. JAの運営参画の場や組合員アンケートを活用し、皆さんの声を届けましょう。

協同組合は組合員が出資し、運営に参画し、事業を利用する組織であり、JAの自己改革の主人公は組合員です。組合員のニーズが多様化しているなかで、改革を達成するには、どうすればJAがより良くなるかを考え、組合員の声をJAに届ける必要があります。JAでは組合員組織や支店協同活動、支店運営委員会など組合員の参画の「場」をつくり、組合員の意思反映・運営参画を進めています。農家組合員ならば青年部や生産部会、総代、女性であれば女性部、フレッシュミズなどの活動があります。

また、JAグループは、全国で全ての正准組合員を対象にアンケート調査を行っています。組合員によるJAの自己改革の評価を「見える化」することが目的です。組合員の皆さんをJA職員が訪問したら、わがJAの改革はどこまで進んでいるのか、わがJAの今後の運営はどうあるべきか、皆さんの声を届けましょう。

「アクティブ・メンバー」の拡大=メンバーシップ強化

運営参画 理事、組合員組織代表、支店運営委員等としてJA運営に参画

組合員組織、支店利用者懇談会等を通じてJA運営に意志反映



組合員組織活動、支店等の活動に複数・2段階参加 複合事業利用・事業量の拡大



耕そう、大地と地域の未来。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトを覗いてください。

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、児童養護施設からの卒業を控えた高校生を対象とした調理実習体験「おとなの食育」を札幌市内で開催しました。この取り組みは、自立支援活動として、JAグループ北海道と興正こども家庭支援センターが共催しており、今回で6回目の開催となります。高校卒業後、一人暮らしを始める生徒が多く、施設から巣立った後も栄養バランスを考えた食生活を送ってもらい、健康に過ごしてほしいという趣旨で実施しています。高校生10名が参加し、身体に必要な栄養素や食材の消費・賞味期限など食の知識について学んだ後は、調理実習に挑戦。グループに分かれて役割分担をし、協力して楽しく料理する姿が見られました。



JA北海道信連

JAバンク北海道は、地域貢献活動の一環として、野球観戦を通じて子供達に夢や希望を持ってもらうことを目的に、「ファイターズ・ドリームシート」に協賛し、今シーズンは福祉団体を通じて1,200名余りの子供達を招待しました。「初めて野球の試合を見て楽しかったです。」「声がかれるほど応援しました。」等の感想をいただき、多くの子供達に楽しんでいただきたましました。



ホクレン



JAとホクレンは労働力確保が深刻になりつつある生産現場と、障がい者の社会参加を希求する福祉側とのマッチングを目指す農福連携研修会を昨年12月、札幌市内のホクレンビルで開催しました。大学研究者や実際に障がい者を雇用している生産者・JAの他、北海道庁職員ら70人余りが参加。グループディスカッションでは農福連携の実現に向けた課題と、今後の可能性などについて積極的な意見交換が行われました。



JA共済連北海道

JA共済では、「こども共済」資料請求キャンペーンを実施しております。Webで「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、「JA共済 オリジナル アンパンマンお食事エプロン」をプレゼントしております。キャンペーンは平成31年3月20日(水)までで、先着60,000名様となっております。

この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いいたします。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非一読ください。



相談員だより

春号 第9号

◆ 耳の健康 ◆ ～心がけたい耳のこと～

☆耳の健康チェックは定期的に
耳は、私たちが生活をしていく上で外部から音の情報を得るための大切な器官です。耳の病気には突然、原因がわからず片耳が聞こえなくなる「突発性難聴」や耳の奥に炎症を起こす「中耳炎」や「内耳炎」など、早期治療をしないと聞こえのレベルが下がったままになるものもあります。



☆こんな時は耳鼻咽喉科に受診を
・耳が塞がった感じがする
・音が響いて聞こえる
・めまいがする
・耳鳴りがする
・耳が痛い
・普段と違う耳垢が取れる



☆聞こえを悪くする生活に注意
・大きな音がする場所や、ヘッドホンの大音量は避ける
・疲労やストレスを溜めない
・良質な睡眠(休養)をとる
・適度な運動、バランスのよい食生活を続ける
・年に1回は「聴力検査」を受ける



☆耳の掃除は正しくしましょう
耳の掃除の目安として、2~3週間に1回程度にしましょう。耳の掃除には耳かきや綿棒を使用するようにしましょう。耳の掃除のし過ぎや耳掃除用ではない物(爪楊枝など)は使用しないようにしましょう。
※耳かきのし過ぎにも気をつけましょう。



お問い合わせ先:生活相談員 辻本・長谷川(24-2145)まで

INFORMATION



▲71人が出席して行われた端野地区懇談会

冬期地区別懇談会終える 8会場に391人出席

2月5日から8日までの4日間、8会場においてJA地区別懇談会が行われ、組合員と家族のみなさん391人が出席しました。

地域運営委員長の進行により、平成31年度の事業基本方針や部門別経営計画などを説明した後、出席した女性部やフレッシュミズ、青年部からも数多くの活発な意見と質問を頂きました。

なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」にてお知らせ致します。

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	68	36	31	45.6%
留辺蘂	33	26	23	69.7%
置戸	86	60	43	50.0%
訓子府	275	78	75	27.3%
相内	74	34	30	40.5%
上常呂	103	30	26	25.2%
北見	161	56	50	31.1%
端野	185	71	66	35.7%
合計	985	391	344	34.9%

地区毎の出席状況

一丸となって新年度スタート～共済・信用事業合同進発式を開催～

2月15日、ホテルベルクラシックにて、当JAの共済・信用事業進発式が開催されました。

この進発式は2012年から共済事業の目標達成記念と新年度の目標必達を誓い、例年常勤役員と共済部門の職員とで開催していますが、今年度は同JAの第5次中期経営計画のスタート年にあたることから信用部門の職員に加え、共済

連・信連北見支所職員も参加のもと総勢約100名の進発式となりました。

初めに西川孝範組合長から「共済・信用事業においては超低金利時代、事業基盤の縮小、さらに地域の人口の減少、少子高齢化など取り巻く環境が厳しい状況にあるがこの難局に立ち向かうため部門間連携による一体的事業推進、より良い金融サービスの提供で地域に選ばれる金融店舗を目指してほしい」と挨拶されました。

共済連・信連の北見支所長から激励の言葉を受けた後、ライフアドバイザー、スマイルサポーター、貯金窓口担当者の代表3名がそれぞれの担当の立場から壇上で決意表明を読上げました。

がんばろう三唱では訓子府支店の中島主幹が「みんながそれぞれの立場で最善を尽くし、チームワークを最大限に発揮した中で目標を達成し、また来年この場所で会いましょう」と力強く目標達成を誓いました。



▲がんばろう三唱で目標達成を誓った中島主幹と西川組合長



▲認定証を受け取る溝井雅幸さん

北海道指導農業士 称号贈呈式

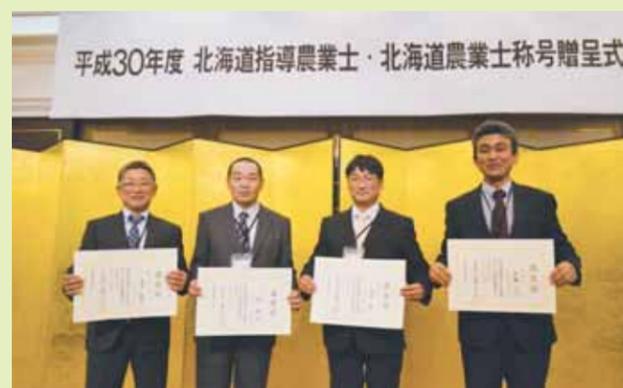
～上常呂地区2人、置戸地区2人を認定～

2月9日に札幌市内のホテルで平成30年度北海道指導農業士・北海道農業士の称号贈呈式が行われました。

北海道指導農業士は昭和46年に創設され、経営実績が優れ、かつ、担い手の育成に強い熱意と指導性があり、地域のリーダーとしても活躍が期待される農業者を市町村長の推薦により知事が認定しています。

当JAからは上常呂地区の伊藤正一さん（作付：水稻・玉ねぎなど）、穴田惣一さん（作付：畑作・玉ねぎなど）、置戸地区の堺信幸さん（作付：畑作）、溝井雅幸さん（酪農業）の4人が指導農業士として認定されました。

30年度は、全道で新たに指導農業士44人、農業士63人に梶田敏博北海道農政部長から認定証が手渡されました。



▲認定証を贈呈された皆さん（左から溝井さん、堺さん、穴田さん、伊藤さん）



▲改良前(左)、改良後(右)の比較写真

JAきたみらい提案表彰制度 玉ねぎグループの提案が表彰 ～玉ねぎ段ボールの改良でコスト削減～

この度、当JAの提案表彰制度の定めにより、玉ねぎグループの「玉ねぎ段ボールのフラップ（ふた）の改良によるコストカット」が表彰されました。

皆さん、29年産から玉ねぎ段ボールが変わったことにお気づきだったでしょうか。箱が開けやすくなったと思いませんか。

今までのフラップは箱の中身が見えないように完全に閉じられていましたが、改良後はフラップの両端を2cmずつ短くして閉じた時に約4cmの隙間を空けた形状としました。懸念されていた箱の強度など取扱上全く問題もなく、段ボールの使用量を抑え、一箱当たり約3円のコスト削減を図れました。

これにより、当JAの年間使用量約1千万枚で約3千万円、生産者1戸当たり約6万円のコスト削減に貢献でき、今後も当段ボールの使用によりコスト削減効果が継続できます。さらに全道にそのアイデアが行き渡り、北海道産玉ねぎ包材の標準仕様として普及されるようになりました。

今回の改良は一箱ではごく小さな金額ですが、当JA生産者のみならず、道内玉ねぎ生産者への所得増加に大きく貢献しました。



▲表彰された玉ねぎグループ職員一同

INFORMATION

第37回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会 JAきたみらいから84人が参加

オホーツクJA女性協議会は2月1日、2日の両日、網走湖荘にて「第37回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会」を開催し、オホーツク管内14JAから280人を超える女性部員や関係者が参加。当JA女性部からは84人が参加しました。開会にあたり、黒須倫子会長（JAきたみらい）は「オホーツクの仲間と研修を楽しみながら親睦を深めましょう」と挨拶。続いて来賓のJA北海道中央会の山元勝博北見支所長、オホーツク農協青年部協議会の米森弘会長（JAきたみらい）が祝辞を述べました。



▲開会挨拶をするオホーツクJA女性協議会の黒須倫子会長



▲講演を行った森久美子氏

夜には参加者が一堂に会し、懇親会が行われ、食事や会話を楽しみました。懇親会のアトラクション発表では、当JA女性部から上常呂支部が出演しました。西城秀樹さんの「ヤングマン」などをメドレーで披露。華やかな手作りの衣装で息の合ったダンスをみせました。サビの部分では会場のみなさんも一緒に踊り、大盛り上がりとなりました。

研修2日目はコーチングオフィス代表の田中薫氏を招き、「好感度アップトレーニング」と題して研修会が行われました。コミュニケーションのコツを夫婦間の会話にたとえながら、楽しく好感度アップについて学びました。



▲おじぎの練習をする参加者のみなさん ▲アトラクション発表する上常呂支部のみなさん



▲黒須会長より表彰される中尾のぶ子さん(右)



▲優秀賞を受賞した中尾のぶ子さんの作品

学校給食に

玉ねぎ、馬鈴しょ、津軽りんごを贈る

JAきたみらいは2月1日、北見市と訓子府町、置戸町に玉ねぎ4,000kgと馬鈴しょ、スノーマーチン2,000kgを贈呈しました。

また、「JAみらいサミット」の参加が縁で、青森県平川市のJA津軽みらいより、りんご8,004玉も小学校や保育園の子どもたちへ贈呈しました。

当JA大坪広則専務は「昨年は作物成長の重要な時期に低温や長雨が

続き、管理作業に大変苦労した年でしたが、生産者の努力により、概ね平年作を確保できました。いつも通り届けられてうれしい」と伝えました。

JA津軽みらいの村上代表常務理事も「昨年は台風の影響でとても苦労し、枝の擦り傷など多く発生したが、食味は問題なく形も良いものがありました。子どもたちに今年も届けられてよかったです」と話しました。

合わせて北見地区農業振興連絡協議会（北見市訓子府町、置戸町、JAきたみらい）から食育教材のパンフレットと今年は新しく食育ノートを作り、子どもたちに提供されました。また食材は2月の給食に使用され、子どもたちからお礼のお手紙をいただきました。



1



2



3

- 【写真の説明】
- ① 北見市での贈呈式～辻市長(中央)に目録を渡す村上代表常務理事(左から2人目)、大坪専務(右から1人目)
 - ② 訓子府町での贈呈式～菊池町長(中央)に目録を渡す村上代表常務理事(左から2人目)、大坪専務(右から2人目)
 - ③ 置戸町での贈呈式～井上町長(中央)に目録を渡す村上代表常務理事(左から2人目)、大坪専務(右から1人目)



▲食材とともに子どもたちに提供された食育ノートとパンフレット、子どもたちからのお手紙

閉会式では各JA女性部から出品された作品展の表彰が行われました。当JA女性部からは趣向を凝らした5点が出品され、そのなかから置戸支部、中尾のぶ子さんの「パッチワーク」が手芸部門の優秀賞を受賞しました。

INFORMATION

第1回 理事会報告

2月20日、午前9時30分より第1回定例理事会が開催され、報告事項12件、決議事項8件が協議され、原案通り承認されました。

- 【報告事項】
- ①内部監査報告（自己査定・決算処理）について
 - ②平成30年度内部監査業務活動報告について
 - ③組合員状況報告について
 - ④平成30年度資産査定結果について
 - ⑤地区別懇談会の実施報告について
 - ⑥平成31年度理事に対するクミカン貸越極度額の設定に係る報告について
 - ⑦反社会的勢力等との取引排除および組織犯罪等の防止にかかる対応状況について
 - ⑧疑わしい取引の届出状況について
 - ⑨平成31年度信用基準による階層区分の設定及び指導区分の変更並びに対策農家選定について
 - ⑩平成30年度産共計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
 - ⑪理事からの販売品買取・加工品仕入に係る報告について
 - ⑫学識経験役員候補者の推薦について

- 【決議事項】
- ①出資減口について
 - ②平成31年度借入金の最高限度について
 - ③平成31年度コンプライアンス・プログラムの制定について
 - ④平成31年度余裕金の運用について
 - ⑤理事からの加工品仕入について
 - ⑥税効果積立金の取崩しについて
 - ⑦平成30年度事業報告（含む事業報告附属書）及び計算書類（剰余金処分案を除く）について
 - ⑧平成30年度剰余金処分（案）について

営業時間の変更のお知らせ 平成31年4月1日(月)～10月31日(木)

センター・地区事務所				
	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
事務所	8:40～17:00	8:40～12:00※		
金融窓口	9:00～15:00	休み	休み	休み
(ATM)	9:00～18:00	9:00～14:00		
共済窓口業務	9:00～15:00	休み		

※事務所は第2・第4土曜日休業

資材店舗				
	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
北見		8:40～12:00	休み	休み
温根湯	8:40～17:00			
端野		8:40～12:00※	休み※	
置戸		8:40～12:00※		
生産資材拠点センター		8:40～12:00※		

※置戸店舗は第2・第4土曜日休業
※生産資材拠点センターは5/1以降、次のとおり
(土)8:40～17:00、(日)8:40～17:00、ゴールデンウィークは別途対応

給油所				
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
各給油所	8:00～19:00	8:00～19:00	8:00～18:00※	8:00～18:00

※温根湯・留辺蘂・上常呂給油所は日曜日休業

整備工場				
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
訓子府	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
端野				

ご協力の
お願い

かつて農協、漁協、 森林組合などの

農林漁業団体にお勤めしたことのある方

(農業共済組合、厚生連病院、土地改良区、農業会議、たばこ耕作組合、漁船保険組合、農事組合法人など)



農林年金の制度完了について重要なお知らせを送付するため、住所未登録者を探しています。
平成8年12月31日までに退職された方の住所が登録されていない可能性があります。

連絡窓口 農林年金住所登録 (管理徴収課) 受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)
専用ダイヤル **03-6811-0550**

農林漁業団体職員共済組合 (農林年金)
<http://www.norin-nenkin.or.jp/p2018/index.htm>



キャンペーン 締切迫る!

4メーカー「新車全車種対象」特別企画
平成最後の **春の新車フェア**
2019年1月1日～3月31日
ご契約分まで
銘柄はトヨタ・スズキ・スバル・三菱が対象!

乗用車を新車でご成約でもれなく いずれかおひとつプレゼント!

A ホクレンSSポイント

30,000pt進呈!

B ホクレン 選べるカタログギフト

最大で10,000円分

C 旅行券

30,000円分

※各キャンペーンの詳しい内容は各JAまで

【お問合せ先】
JAきたみらい 燃料自動車グループ
生産資材拠点センター
(☎ 0157-47-2099)

伝書鳩WEBサイト「オホーソク特選街」掲載中!

きたみらい給油所のお得なイベント情報などを掲載!
(下記URL・右側QRコードで公開。スマホからでもOK!)

<http://denshobato.com/tokusen/hokuren-ss-kmi/top.tks>



まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B

出題・イラスト：酒井栄子



2月号まちがいさがしの当選者

2月号のまちがいさがしの答えは「2、3、6、9、12」でした。正解者44名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。 ()内は地区名

- ・宮島 和子さま (北見) ・大丸 歩人さま (上常呂)
- ・富樫 柑音さま (端野) ・會田 悦子さま (端野)
- ・村上 凜さま (留辺蘂) ・稲田 雄介さま (温根湯)
- ・渡辺 貴哉さま (相内) ・渡辺 照子さま (置戸)
- ・山本 和江さま (訓子府) ・諸橋 陽子さま (訓子府)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎと鶏も肉の黒カレー」2箱をプレゼント致します。



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で10名の方に、JAきたみらいの「芳醇玉葱醬油」「北見玉葱焼肉のたれ」をプレゼント致します。

色 々な部会、総代会の季節ですね。新しい役員さん、一年間頑張ってください。

寒い日が続き、風邪がなかなか治りません。

(留辺蘂地区 今部 幸江さん)

色々な部会、総代会も終了し新役員さんのもと、新年度が始まります。

新役員さんと一緒に頑張っていきたいと思います。寒い日が続いていますが、風邪にはお気を付けてください。

い つもながら微妙な所のまちがいさがし。今回の幹の太さ、この一カ所に時間がかりました。敵もさる者引つ掻くものです。

(温根湯地区 大関 博子さん)

この微妙な所が皆さんを苦戦させているので、これからも頑張って探していただきたいです。(*_*)

農 業に就いて、35年、時は流れ、町も農家も様変わりしてきました。仕方のないことなのでしょう。何より、

頭も体も健康でいる事が一番でしょう。そして、世界中で争いが無いことがみんな平和な事かな。

(匿名希望さん)

35年間、お疲れ様です。その長い時間で町も農家さんも変わるの、時代の流れを感じますね。皆さんが健康でいられるのが一番です。これからの世界情勢も気になるところですが、平和な事を祈りましょう。

今 回特集の越冬ねぎを少し作っていますが、みずみずしくてとても美味しいねぎです。こんな美味しい野菜を作って、みんなに食べてもらえるなんて農業もいい仕事かもしれないと思えます。ヘジタフルライフやおひさまサラダCOOKINGをよく参考にしています。

(端野地区 大森 由美子さん)

今回は葉にんにくと越冬ねぎを特集させていただきました。皆さんに美味しく食べてもらえることは農家にとっても、嬉しいですね。これからも是非、参考にしてください!

VOICE 読者の声



ベジタブルライフ

シニア野菜ソムリエ KAORUの イラスト：小林純美子

フキ

～春を告げる香りと苦味～

フキのプロフィール

- 【分類】キク科フキ属
- 【原産地】日本
- 【おいしい時期(旬)】1～5月ごろ(天然物)
- 【主な栄養成分】カリウム、食物繊維、アルカロイドなど

見分け方

- 葉がみずみずしく鮮やかな緑色なら新鮮
- 葉が枯れて茶色い部分が多い場合は避ける
- 葉柄は美しい淡緑色で全体に張りつやがある
- 葉柄の部分が太過ぎない方が空洞がなく柔らかい
- 根元から上まで太さに極端な差がなくほぼ均一な太さが良い
- 山フキなどの場合は、ある程度太い物の方が柔らかい
- 細過ぎるものは筋っぽくて堅いかも
- 切り口がみずみずしく乾燥していない

保存方法

時間が無い場合は、葉の部分と柄を切り離し、どちらもラップで包み、冷蔵庫に入れて保存。2日以内に使用する

鮮度が命! ゆでてあく抜きしたものは、水に浸して食品保存容器などに入れて、冷蔵庫へ水と時々交換すれば、週間ほど保存可能な冷凍保存もできる

フキのいろいろ

- 駿知早生** 尾張フキとも呼ばれ、淡緑色でみずみずしくあくが少なめ。香りが良く太くて柔らかい。雌株しかないのが種で繁殖できず、現在に至るまで株分けで栽培されている
- 山フキ(野フキ)** 山野に自生する野生のフキ。地フキ、青フキ、河内フキ、京フキなどの別名もある。葉柄が鮮やかな淡緑色。根元は赤色の柔らかく香りも強い。現在は出荷量が少なく、京都や奈良を中心に栽培もされる
- 秋田フキ** 柄の長さが2m、葉の直径は1mに達する。葉のような形が特徴。北海道のランプフキから分化したもので、漬物や炒め物、揚げ、揚げんなどの加工用になる

楽しみ方・食べ方のコツ

下処理・調理のポイント

あくが強いので、調理前によく洗う

鍋に入る長さにカットし、まな板に並べて塩を掛け、両手で前後に振るがすよう板ずりする

塩が付いたまま半分程度ゆでるゆでた後は水にすぐ漬けると、さらにあくが抜け、変色も防止できる

葉と葉柄(茎)を切り分ける

葉柄は根元と先端で太さが違うため、火入れ時間は太さによって様子を見る

葉の方があくが強いので、水にさらす時間を長めにしよう

葉は刺んでつく。だるや甘辛煮、炒め物に

冷めたら皮をきれいにむく。包丁の刃を引っかけ引く

張るようにむくか、手でむく。まだあくが気になるようなら、さらに水に漬けておくのも良い

下処理後のアレンジメニュー

- 煮物** フキのみのあっさり煮、油揚げや厚揚げとの炊き合わせ、魚介類との煮物など。フキを煮過ぎず、色良く仕上げること。一方向から炊きのようにしっかりと濃い味付けでつく。だるのように炊き上げて美味
- 炒め物** 他の野菜、豚肉・牛肉など、さまざまな食材と合わせて炒め物に。油との相性が良いので、パスタの具に、肉巻き、魚巻きにして焼いても美味
- お汁、おひたし** コンソメスープなどと合わせて美味
- あじ物・おひたし** 下処理したフキは、そのままおひたしに。またドレッシングやマヨネーズなどであえて美味
- サラダ・マリネ** ゆでて水にさらし、よく水気を切ったから、斜めに細長くスライスして、サラダに。クリームチーズや生ハム、パプリカなどと組み合わせても
- 天ぷら** 食べやすい長さに切って棒状で、またかき揚げのようにしても

フキのトリコ

食物繊維・ミネラル豊富

特にカリウムが多く、高血圧予防など生活習慣病の予防に効果的

特有のほろ苦さは「アルカロイド」によるもの。新陳代謝を促進する働きがあるといわれている

中国や日本では、古くからたんの切りせきをする薬用とされてきた(民間療法)

フキのじみツ

歴史 日本原産。日本や中国、朝鮮半島に分布。古くから日本人にとってはなじみ深い食材。『本草和名』や『延喜式(文政しき)』にフキの記録が残っている

フキとは? 地上に花芽と葉が出て、葉の部分は地中に伸びる。フキはその地下茎から出てきた葉の柄の部分

春の味覚フキの旬は、フキの花芽の一番にフキの地下茎から出てくる花の部分

千草(ちくさ)焼き



◆ 材料 (4人分) ◆

- マス(サーモンでも可) ……60g×4
- 長ネギ ……1本
- ニンジン(小) ……1/2本
- パプリカ ……1個
- シメジ ……1パック
- 西京みそ ……大さじ1と1/2
- マヨネーズ ……大さじ1
- 塩・こしょう ……適宜
- サラダ油 ……適宜

※野菜は全て細切り

◆ 作り方 ◆

- ① マスに薄塩を振り1時間置き、サラダ油をひいたフライパンで両面を焼いておく。
- ② ①のフライパンに細切り野菜を全て入れサッと炒め、軽く塩・こしょうを振り、ボウルに入れ、西京みそとマヨネーズであえる。
- ③ マスに②を載せ180度のオーブンで8～10分ほど焼き、器に盛り付け、ゆでたナバナ・ピーツの葉(材料外)など彩りをお好みで添える。

タケノコと牛肉のトウチ炒め



◆ 材料 (2人分) ◆

- 牛肩ロースステーキ用 ……100g
- タケノコ(下ゆでしたもの) ……小1本
- ワサビナ ……1/2束
- ジャガイモ ……1個
- 紅芯ダイコン ……1/2個
- サラダ油 ……大さじ1
- 塩・こしょう ……適宜

合わせ調味料

- テンメンジャン ……大さじ1
- トウチジャン ……小さじ2
- 料理酒 ……大さじ1
- しょうゆ ……小さじ1
- 砂糖 ……小さじ1
- ごま油 ……小さじ1

◆ 作り方 ◆

- ① 塩、こしょうを振り5mm幅に切った牛肉、食べやすい大きさに切ったタケノコ、薄切りにしたジャガイモを、サラダ油をひいたフライパンに入れ強火で炒める。
- ② 合わせ調味料を入れ、引き続き強火で手早く絡め仕上げます。
- ③ 器に焼き目を付けたタケノコの皮(材料外)、ワサビナ、薄切りにした紅芯ダイコンをあしらい、盛り付けて出来上がり。焼き目を付けたタケノコの皮からの香りがアクセントになる。

※献立を監修した人※ 茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ 永井 智一(ながいともかず)

編集後記

- ・最近はずいぶん春の陽気が感じられ、冬の終わりを迎えようとしています。農作業が始まり、冬の運動不足から身体を動かすことが辛くありませんか?作業前には準備運動をしてケガの予防をしっかりとしましょう!
- ・また、昨年のこの時期は大雨でハウス内が水浸しになる被害が出ています。天候には注意をし、予期せぬ事態でも被害を最小限に抑えられるよう日頃の情報収集はこまめにしていきましょう。
(菊池 光祐)

JAきたみらい概要

(平成31年2月13日現在)

- ・組合員数(正) 1,660人
- ・組合員数(准) 6,385人
- ・組合員戸数(正) 985戸
- ・貯金 109,323百万円
- ・貸出金 11,314百万円
- ・出資金 4,855百万円